

容貌

太宰治

青空文庫

私の顔は、このごろまた、ひとまわり大きくなつたようである。もとから、小さい顔ではなかつたが、このごろまた、ひとまわり大きくなつた。美男子というものは、顔が小さくきちんとまとまつているものである。顔の非常に大きい美男子というのは、あまり実例が無いように思われる。想像する事も、むずかしい。顔の大きい人は、すべてを素直にあきらめて、「立派」あるいは「莊嚴」あるいは「盛観」という事を心掛けるより他に仕様がないうである。浜口雄幸氏は、非常に顔の大きい人であつた。やはり美男子ではなかつた。けれども、盛観であつた。莊嚴でさえあつた。容貌に就いては、ひそかに修養した事もあつたであらうと思

われる。私も、こうなれば、浜口氏になるように修養するより他は無いと思つてゐる。

顔が大きくなると、よつぽど気をつけなければ、人に傲慢ごうまんと誤解される。大きいつらをしやがつて、いったい、なんだと思つてゐるんだ等と、不慮の攻撃を受ける事もあるものである。先日、私は新宿の或る店へはいつて、ひとりでビールを飲んでいたら、女の子が呼びもしないのに傍へ寄つて来て、

「あんたは、屋根裏の哲人みたいだね。ばかに偉そうにしているが、女には、もてませんね。きぎに、芸術家気取りをしたつて、だめだよ。夢を捨てる事だね。歌わざる詩人かね。よう！　ようだ！　あんたは偉いよ。こんなところへ来るにはね、まず齒医者

にひとつき通ってから、おいでなさいだ。」と、ひどい事を言った。私の齒は、ぼろぼろに欠けているのである。私は返事に窮して、お勘定をたのんだ。さすがに、それから五、六日、外出しなくなかった。静かに家で読書した。

鼻が赤くならなければいいが、とも思っている。

青空文庫情報

底本：「太宰治全集10」ちくま文庫、筑摩書房

1989（平成1）年6月27日第1刷発行

底本の親本：「筑摩全集類聚版太宰治全集第十卷」筑摩書房

1977（昭和52）年2月25日初版第1刷発行

初出：「博浪沙 第六卷第六号」

1941（昭和16）年6月5日発行

入力：土屋隆

校正：noriko saito

2005年3月17日作成

2016年7月12日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたってのは、ボランティアの皆さんです。

容貌

太宰治

2020年 7月12日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>